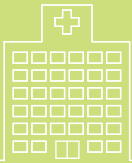


# 八鹿病院 ニュース



2015年

4月号

地域に暮らす人々と共に  
心あたたかな医療をすすめたい



## ● TEAM八鹿病院

### 南但訪問看護センター 関宮／朝来／日高サテライト

- 新管理者、院長よりご挨拶
- 入院から退院までの流れ
- 現場レポート！「各特殊病棟の役割」
- トピックス

#### 公立八鹿病院基本理念

私たちは、地域中核病院として、  
医の倫理を基本に、質の高い医療  
と優れたサービスをもって、住民  
の健康を守り、地域の発展に尽く  
します。



当院は敷地内全面禁煙です  
ご協力宜しくお願い致します

当院と一緒に地域の方々を支える仲間を紹介！



# 訪問看護

「安心した療養生活を送りたい」、「家で家族を介護したい」、こんな時には、訪問看護・訪問リハビリをご利用ください。



皆さまに“笑顔と思いやり”で安心をお届けします

- 南但訪問看護センター
- 南但訪問看護センター 関宮サテライト
- 南但訪問看護センター 朝来サテライト
- 南但訪問看護センター 日高サテライト

当院では昭和56年ごろより訪問看護をスタートさせ、当初より在宅ケアを中心とした訪問看護を積極的に進めてきました。それを受け継ぐ形で、平成5年2月に南但訪問看護センターを開設し、さらに遠方の利用者のニーズを受けて、平成10年8月には朝来訪問看護ステーション（平成27年4月より朝来サテライト）を開設しました。また、平成26年5月には日高サテライト、11月には関宮サテライトを開設し、各地域における利用者のニーズに対応できるように活動しています。

和への支援等）への対応をしています。

現在は、看護師24名・リハビリ9名がそれぞれの部署に配置し対応をしています。そして、公立八鹿病院や併設の老人保健施設、さらには他の医療機関及び介護保険サービス事業所との連携を大切にしています。

南但訪問看護センターでは同一のフロアで老人保健施設、ケアプランセンター、病院訪問スタッフ（訪問薬剤師、訪問管理栄養士、訪問歯科衛生士）との情報共有を毎日おこなっています。また、退院・退所より情報を共有し継続したケアをおこなうことで在宅生活への導入がスムーズに行なえるよう調整しています。

一人一人の利用者が住み慣れた地で、安心して過ごして頂けるよう、親切で丁寧な対応を心がけ、質の高い在宅ケアを推し進めていきたいと思っています。



### 南但訪問看護センター

兵庫県養父市八鹿町下網場 411  
公立八鹿病院 東棟 1階  
【TEL】 079-662-3344  
【FAX】 079-662-6113



### 南但訪問看護センター 日高サテライト

兵庫県豊岡市日高町奈佐路 51  
【TEL】 0796-21-9076  
【FAX】 0796-21-9077



豊岡市

養父市

朝来市



### 南但訪問看護センター 関宮サテライト

兵庫県養父市関宮 647-1  
【TEL】 079-663-5560  
【FAX】 079-663-5561



### 南但訪問看護センター 朝来サテライト

兵庫県朝来市立野 172-10  
【TEL】 079-677-1956  
【FAX】 079-677-1957



## 制服が変わりました♪

NEW

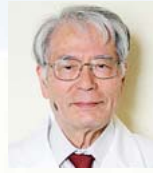
訪問看護はベージュと黒の上下に、  
訪問リハビリはエンジと黒の上下に  
変わりました。  
今後ともよろしくお願い致します。



以前の制服



# 新管理者・院長よりご挨拶



公立八鹿病院組合管理者  
富 勝治

私は平成20年6月に麻醉科医として八鹿病院に赴任致しました。

それまでの36年間は大阪市内を中心に公立病院と大学病院（計4病院）で勤務して参りました。「少子高齢化」や「医師不足」と謂う言葉の深刻さを実感したのは我が身を当地に置いてからであります。

Ⅰ 昨年6月以降の経過

赤字額軽減を目標とした経営改善計画が昨年6月から進められました。その手法及び医師人事に関して職員間に齟齬が生じ、（外科医の辞意表明↓記者会見による一部医師・職員の意見表明↓管理者罷免要求署名↓外科医を含む数名の医師辞任決定）を経て細川管理者辞任に至りました。

Ⅱ 混乱に至った要因

職員、殊に医師間での合意形成が未熟であった事が挙げられます。この種の計画実行では医師の積極的参画は必須であります。しかし日常診療に追われる医師にとっては、会議や委員会への常時

出席は困難な状況にありました。その様な中で十分な合意形成を得る事無く計画が進み、又混乱の中での話し合いによる修正が得られなかつた点も否めません。

Ⅲ 八鹿病院の目標

目標を文字通り『目指すべき指標』と捉えるならば、それは八鹿病院が「安定経営の下に、住民の皆様から信頼され、又職員にとつては働き甲斐のある病院として発展し続ける事」であります。赤字額減少はその目標実現への条件であり、「目標」ではありません。「目標実現への一里塚」と捉える精神的余裕も必要だったのでしようか。

Ⅳ 進むべき道

この度の混乱を糧に、前記目標を実現すべく①病院組合構成各組織内では職員間の良好なコミュニケーションを形成し、②各組織相互の人的交流を図つて連携を深め、③但馬地域に貢献出来る八鹿病院組合の発展・継続に努めます。



公立八鹿病院院長  
谷風 三郎

公立八鹿病院の新しい年度が始まりました。昨年度は病院内外で

予測しなかつた混乱が発生し、今まで診療いただいていた先生方の一部が退職されることとなり、患者さんや市民の皆様に変々ご心配とご迷惑をおかけしました。これも、偏に病院運営の責任者である私の不徳のいたすところで、誠に申し訳なく思っております。

しかしながら、4月から外科医師4名をはじめ計10名の新しい医師、研修医を迎え、新たな船出をいたしました。特に診療科の変更

はありませんが、全体的な医師不足・看護師不足に変わりはありませんが、現在の医師・看護師をはじめ、職員一丸となって、これからも皆様安心して受診いただけるよう、また満足のいく診療を受けていただけますよう誠心誠意努めますので、ますますのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

またこれを機会に、神戸大学、

鳥取大学、兵庫医科大学の3大病院と国立病院機構・姫路医療センター、県立循環器病センター、県立がんセンターと今まで以上に深い医療連携をお願いすることといたしました。当院で完結しない場合は、ご紹介受診をお勧めすることもありますし、紹介状をご希望の際はどうかご遠慮なくお申し付けください。

今後、団塊の世代が後期高齢者となる2025年に向けて国の方針で医療のありかたに大きな変化が生じようとしています。皆様にご不便をおかけしないように、また、病院をより良い状態で維持するために情報収集に努め、この変化についていけるように、スピードをもって対応したいと考えております。この地域が、わが国における今後の医療体制の先駆的なものとなるよう努力いたします。みなさまの厳しいご意見やご批判は甘んじて受ける所存でございますので、院内のご意見箱などをご利用いただき、ご指導賜りますようお願いを借りてお願い申し上げます。

## キーワード

- ・ 信頼される医療
- ・ 安定経営
- ・ 働き甲斐のある職場

# 入院から退院までの流れ

急性期病棟は、急性増悪を含む発症後間もない患者さん、緊急度の高い患者さん又は病状が不安定な患者さんに、充実した専門スタッフの下で一定期間の集中的な医療、高度な専門的医療を提供する病棟です。

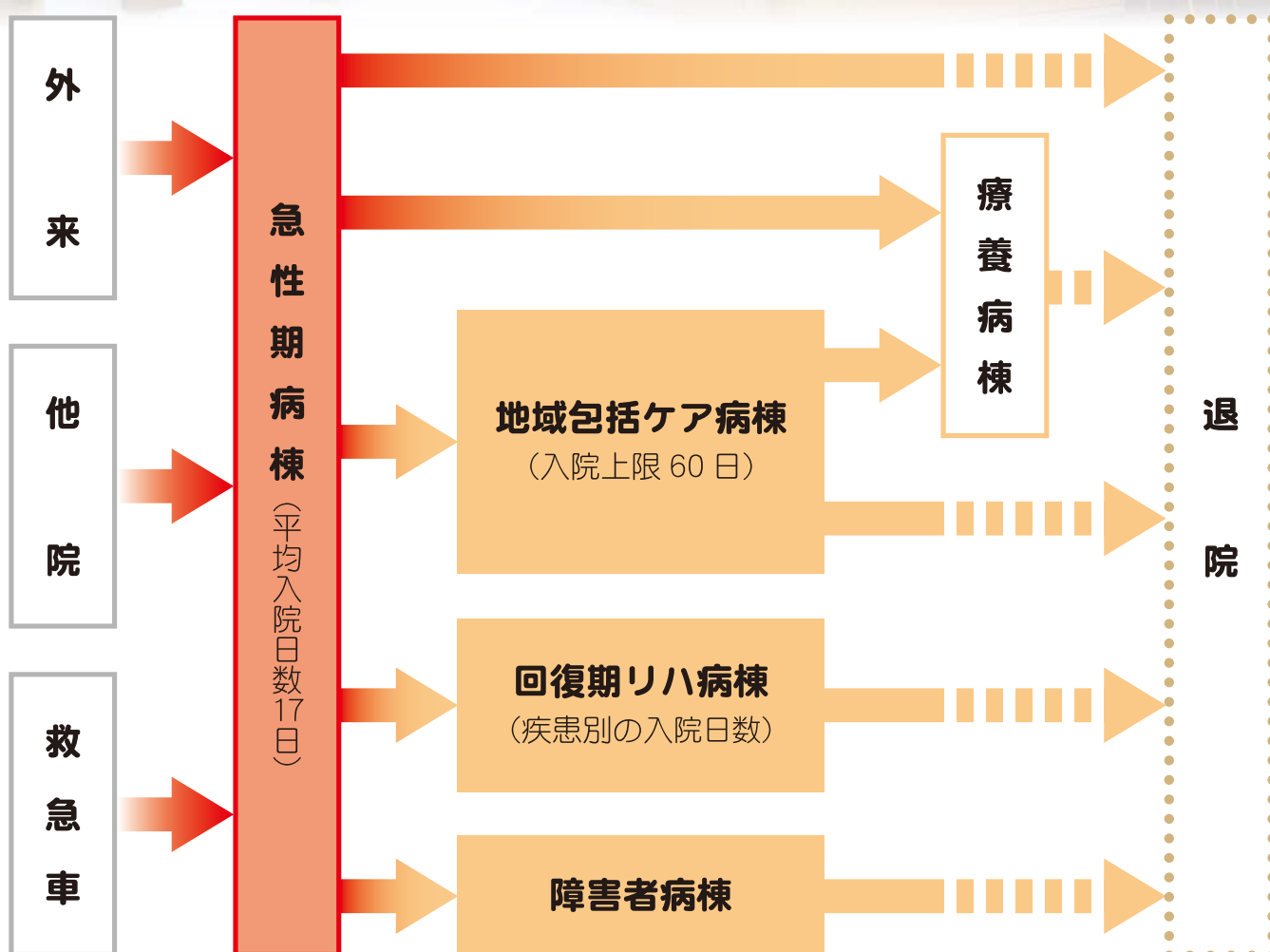
状態の安定した患者さんは他の病棟に移動していただく場合があります。

【療養病棟】→病状の安定した方が退院に向けて準備する病棟

【回復期リハビリ病棟】→疾患により、重点的リハビリを行う病棟

【地域包括ケア病棟】→継続した治療を行いながら退院に向けて準備する病棟

【障害者病棟】→難病患者、厚生労働大臣が定める重度の障害者に医療を行う病棟



- 在宅生活に不安のある方
- 退院に不安のある方
- 施設利用を希望される方

お早めに

『病棟師長、医療ソーシャルワーカー (MSW)』

(1階：地域医療課)

へご相談ください

# 各特殊病棟の役割



急性期病棟に入院された方が、治療を終えられ、病気自体は快復されても、すぐに退院することが難しい場合があります。そのような方々に、より安全で安心のできる退院準備を行うための病棟にわたっていただくことがあります。今回は、平成27年1月より開設された地域包括ケア病棟をはじめ、一般急性期病棟以外の特殊病棟についてご紹介いたします。

## 11 病棟 緩和ケア病棟

緩和ケア病棟では、がんに対する治療は行わず、痛みや不快な症状を緩和する治療を積極的に行います。また、身体的な苦痛だけでなく、精神的な苦痛や不安を軽減し、安らぎのある時間を過ごせるよう多職種チームで対応しています。

最上階の病棟は全室個室で、窓からは但馬の自然や八鹿の街並みを一望でき、庭園には四季折々の花々が咲き、大きな錦鯉も泳いでいます。ファミリーキッチンでは、ご家族が手料理を作られたり、食欲がない方へカキ氷やミックスジュースを作ります。手のぬくもりを通して心地よさを伝えるアロママッサージなど心のかよった看護も提供します。

患者さんの希望や生き方を尊重し、「あなたらしく生きる」ことを支え、安心して生活してもらうことを目指しています。



## 10 病棟 療養病棟

療養病棟は、病状が安定し長期にわたり療養が必要な患者さんに対し、在宅復帰の準備を行う病棟です。

療養病棟では、患者さんへのケアを看護師と介護士が協働で「患者さん中心に」を合言葉に、明るく笑顔でケアを行っています。

スタッフが手芸や折り紙などで病棟中央の大きな窓ガラスを飾り、季節感の感じられる環境づくりを行っています。

週2回は「音楽療法」を行っており、患者さんのリクエストに応えながら楽しい時間を過ごします。また、回想法をとり入れた音楽療法も行います。

在宅生活復帰困難な患者さんには、MSWと共に、患者さんやご家族が、住み慣れたこの地域で過ごせるように積極的に支援を行っています。



## 6 病棟 地域包括ケア病棟

急性期病棟での治療後の病状の安定した患者さんに対して退院支援を行う病棟で、生活機能向上のためのリハビリに力を入れています。

対象患者さんは、「退院までの経過観察や機能回復が必要な方」「自宅改修などで、療養準備に一定の時間が必要な方」「福祉施設への入所に向けて準備されている方」などです。

医師・看護師・リハビリ・MSWが、患者・家族と一緒に退院後の生活について考えます。かかりつけ医・訪問看護師・ケアマネジャー等と相談の場を持ち、より安心して在宅生活を送れるよう努めています。



## 8 病棟

### 療養介護病床、結核病床 障害者施設等入院基本料病棟

神経難病のパーキンソン等の治療・リハビリ入院及び在宅支援を行っています。神経難病患者の急性期から慢性期において、個々に応じたきめ細やかな看護・リハビリを提供し、障害受容への関わりとご家族への介護指導・精神的支援を行っています。

また、20床を療養介護事業の指定病床とし、人工呼吸器を装着して長期入院となる患者さんに対し、看護師・リハビリに加え介護士を手厚く配置することで、花見散歩、ひな祭り、盆踊りなど四季折々の行事や誕生日会、個別の音楽療法など生活の質を維持・向上させる精神的支援に力を入れています。



## 2 病棟 回復期リハビリテーション病棟

回復期リハビリテーション病棟は、脳血管疾患・下肢骨折などの患者さんの日常生活動作機能の向上・在宅復帰を目的とし、リハビリを集中的に行う病棟です。

患者さん・ご家族を中心に、多職種チームで移動・食事・排泄などの日常生活動作の自立を目的にリハビリを行っています。起床から就寝までの入院生活そのものがリハビリであり、退院後の生活が安全で安心なものになるよう取り組んでいます。

また、効果的なリハビリを行うために必要な心身の安定に向け、体調管理に加え心のケアにも努めています。



### 2 病棟 回復期 リハビリテーション 病棟

連絡通路

看護  
専門学校

老人保健施設  
通所リハビリ  
(デイケア)

南但訪問看護  
センター  
居宅介護支援  
事業所  
(ケアプランセンター)

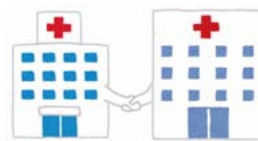
P 1	図書コーナー コインランドリー
11階	11 病棟 緩和ケア病棟
10階	10 病棟 療養病棟
9階	9 病棟 一般病棟
8階	8 病棟 療養介護病床 結核病床 障害者施設等入院基本料病棟
7階	7 病棟 一般病棟
6階	6 病棟 地域包括ケア病棟
5階	5 病棟 一般病棟
4階	4 病棟 一般病棟 (周産期センター)
3階	手術部 中央リハビリテーション科
2階	<外来ブロック>
	E 脳神経内科 歯科口腔外科 検査科
	F 皮膚科 泌尿器科 麻酔科 輸血採血室 精神神経科 透析センター
	G 眼科 H 小児科 耳鼻咽喉科
1階	<外来ブロック>
	A 整形外科 総合診療科 薬局
	B 胃腸科 外科 乳腺外科 検査科 緩和ケア科 化学療法室 画像診断科
	C 内科 呼吸器科 循環器科 内視鏡センター 中央処置採血室
	D 産婦人科 脳神経外科 放射線科 地域医療課

## トピックス

### 連携医療機関へのご紹介について

当院は、患者さまの状態やご希望に応じて、右記の連携医療機関へのご紹介を行っております。受診の結果、より専門的な検査や治療が必要と判断された場合や、患者さま・ご家族が希望される場合等、紹介状をご用意いたしますのでどうぞ遠慮なくご相談ください。

- 神戸大学医学部附属病院
- 鳥取大学医学部附属病院
- 兵庫医科大学病院
- 独立行政法人 国立病院機構 姫路医療センター
- 兵庫県立姫路循環器病センター
- 兵庫県立がんセンター



### 医師異動のお知らせ

【新任医師】平成27年4月1日～ ～よろしくお祈りします～



【外科】  
にしだ まさひろ  
**西田 勝浩**



【外科】  
はせがわ ひろし  
**長谷川 寛**



【外科】  
あぎた まさゆき  
**秋田 真之**



【外科】  
おおくま ひろみち  
**大隈 宏通**



【総合診療科】  
たむら くにひこ  
**田村 邦彦**



【内科】  
あおき ともこ  
**青木 智子**



【内科】  
すぎやまようすけ  
**杉山 陽介**



【放射線科】  
ゆうなが ひろと  
**夕永 裕士**



【研修医】  
いらい しゅんすけ  
**岩井 俊介**



【研修医】  
さかもとりゅうのすけ  
**坂本 龍之介**



【退任医師】平成27年3月31日付 ～お世話になりました～

【内科】寺下 聡

【内科】合田 菜穂

【呼吸器科】塩田 哲広

【外科】菅澤 章

【外科】水田 誠

【外科】木島 寿久

【外科】勢馬 佳彦

【放射線科】加藤 亜結美

【研修医】岩根 成豪

【研修医】櫻井 禎子

【研修医】辻本 大起

### かかりつけ医へ通院中の方へ

かかりつけ医へ通院中の方が体調の異常を訴えられた場合、直接当院へ来られる前に、まず、かかりつけ医への受診をお勧めします。かかりつけ医の先生から紹介状を書いていただき、それを持参して来院して下さるようお願いいたします。

発行

公立八鹿病院 総務課

〒667-8555 兵庫県養父市八鹿町八鹿 1878 番地 1 TEL. 079-662-5555 (代) <http://www.hosp.yoka.hyogo.jp>

